

745

アーティキュレートトラック



*写真は海外仕様機でオプション品を含みます。

エンジン

エンジンモデル – 米国EPA Tier 4 Final、
EU Stage IV、オフロード法2014年Tier 4 Final
定格出力(グロス) – SAE J1995
定格出力(ネット) – ISO 14396

Cat® C18 ACERT™
381 kW
376 kW

質量

定格積載質量 41トン
ボディ容量
山積みSAE 2:1 25 m³



オフロード法2014年
基準適合

745アーティキュレートトラックの主な特長

- 一新されたワールドクラスのキャブ
およびオペレータ環境
- ホイストトランスミッション統合レバー
- エコノミーモード
- *Cat Detect* スタビリティアシスト
- オートマチックリターダコントロール
(ARC, *Automatic Retarder Control*)
- 先進トランスミッション電子制御システム
(APECS, *Advanced Productivity Electronic Control Strategy*)
- 高度なオートトラクションコントロール
システム (AATC)
- 新しいタッチスクリーンディスプレイ
- アシスト付きホイストコントロール
- 坂道発進アシスト機能
- 待機ブレーキ
- 速度制限機能
- *Cat Connect* (*Cat*コネクトテクノロジー) – *Cat Production Measurement (CPM)*、*Product Link™*
(プロダクトリンク) / *Vision Lin®* (ビジョン
リンク)

目次

容易な運転操作	4
オペレータ環境	6
エンジン	7
トランスミッション	8
自動機能	9
サスペンションとブレーキ	10
耐久性と信頼性	11
さまざまなテクノロジー	12
メンテナンス性	13
包括的なカスタマサポート	14
サステナビリティ	15
安全性	16
745アーティキュレートトラックの仕様	17
745の標準装備品	23
745のオプション装備品	24
メモ	25





ボディ容量25 m³、最大積載量41トンのCat 745は、Catアーティキュレートトラックが誇る耐久性、高い生産性、低いオペレーティングコストに加え、これまでにないレベルのオペレータ快適性と機能をお届けします。

すべてが新しくなった運転席は、このアーティキュレートトラックを次世代に飛躍させました。今や運転席は、すべてのオペレータに未来を築くのに最適な場所を提供します。



容易な運転操作

オペレータのために、オペレータが設計



コントロール装置のレイアウト

新型のキャブは、車両のさまざまな操作がすべてのオペレータにとって、できるだけ容易になるように設計されています。コントロール装置とゲージ類は読み取りやすく、簡単に使用できます。そのため、オペレータは安全な車両操作に集中できると同時に、生産性を維持できます。

ホイスト/トランスミッション統合レバー

Catアーティキュレートトラックだけに搭載されたホイスト/トランスミッション統合レバーにより、ギヤとホイストの操作を簡単かつ直感的に行うことができます。この新しいアシスト付ホイストシステムは、すばやく直感的に操作できるため、サイクルタイムを短縮し、操作に必要な動作を削減することが可能です。

このシステムは自動と手動の両方が用意されており、オペレータは自分の好みの操作方法を自由に選ぶことができます。自動システムを使用して排土する場合には、車両が自動でトランスミッションをニュートラルにし、サービスブレーキを掛け、必要なエンジン回転数でボディを最大角度まで持ち上げます。ボディ下げの際は、この機能が、ボディがフレームに強く接触するのを防止し、衝撃負荷を軽減し、ダメージのリスクを低減します。現場の排土の手順にもよりませんが、自動モードを使用することによってオペレータの操作を最大50%削減することができます。

さらに、このレバーを使って、待機ブレーキ、トランスミッション保持、車両速度リミッタ、パーキングブレーキ選択の操作もできます。乗用車のような感覚で操作が可能です。もう個別のスイッチは必要ありません。レバーを押してパーキング位置に入れるだけで、パーキングブレーキを掛けることができます。



ダッシュボード

新しくデザインされたダッシュボードには、オペレータの手の届く範囲にすべてのコントロール装置が配置されています。また、採用されているLEDライト付きロックスイッチは、どのような作業条件下でも簡単に使用できます。Caterpillar社に期待される建設機械としての堅牢性を備えていると同時に、その組立てと仕上がりから乗用車のような雰囲気を感じられるダッシュボードです。

タッチスクリーンディスプレイ

ダッシュボードに搭載された新しいタッチスクリーンディスプレイを使用することで、さまざまなレベルの車両性能と状態をモニタし、調整することができます。同時に、車両の警告区分も確認することができます。ディスプレイには、コンフィギュレーション設定、オペレータや車両に関する数値の総計、サービス情報、さまざまな車両状態パラメータ、車両の積載質量情報（装備されている場合）、リアビューカメラからのビデオ画像などを表示することができます。

Bluetooth®ステレオ接続

オプションのBluetooth搭載のステレオを使用するとハンズフリーで通話できます。しかも、静かなキャブとアップグレードされたスピーカのおかげで、クリアな音質で聞くことができます。

オペレータ環境

快適で信頼できるオペレーティング環境による
生産性の向上

広々とした乗員2名用キャブ

大型のキャブは、オペレータと同乗者（トレーニング時など）の両者にとって快適なワークスペースを提供します。同乗者用シートには、シート全体にパッドが詰められ、背もたれと幅広の巻取り式シートベルトが装着されているので、安全かつ快適な乗り心地が得られます。同乗者シートは運転席の隣に配置されているため、トレーナからも、インストルメントパネル、コントロール装置、走路がよく見えます。



収納スペースの増加および改良

新しい大型サイドストレージボックスはエアコンシステムにより、好みに応じてボックス内を暖めたり冷やしたりすることができます。ツインカップホルダと複数の収納スペースも新たに採用しました。これにより、オペレータは整頓が行き届いたワークスペースを作りやすくなります。

エアサスペンションシート

新しいエアサスペンションシートは、前後別々の調整も含め、従来のシートより調整の範囲が広くなり、水平方向の振動も上下振動も大幅に軽減されています。

これにより、より多くのオペレータが、好みに合わせてシートを調整することができ、より快適な作業が可能となります。シートには、可変空調制御システムが標準で装備されています。

キャブの環境

空調制御システムの改良により、オペレータは好みの温度に維持することができます。赤外線反射（IRR、Infra Red Reflective）ガラスと一体型のウィンドウブラインドが追加されたことにより、まぶしい日差しからオペレータを守ります。

キャブ内の騒音が減少（以前のモデルより-7 dB）したため、オペレータは日々、より快適な作業環境で作業できます。



ACERTテクノロジーを採用した、オフロード法2014年 (Tier 4 Final) 適合エンジンすべてには、定評のある電子、燃料、エア、アフタートリートメントの各コンポーネントが組み合わされ、装備されています。用途に合わせてきめ細かく調整された適切なテクノロジーによって、以下が達成されました。

- 全く新しいエコモードにより、燃料消費量が平均で通常運転よりも5 %削減されます。
- あらゆる用途において高い車両性能を発揮。
- 設計の共通化とシンプル化を通じて信頼性が向上。
- 稼働時間の最大化とコスト削減を、Catディーラネットワークが提供するワールドクラスのサポートにより実現。
- 排出ガスシステムの影響の最小化: 操作を必要とせず作動するように設計。
- 耐久性に優れた設計により、長いオーバーホール間隔を実現。
- メンテナンスコストを最低限に抑えつつ、同等の優れたパワーと応答性を達成して、燃費の向上を実現。

高性能MEUI™-Cインジェクタ

高性能MEUI-Cインジェクタプラットフォームは、噴射圧が高く、燃料比のより精密な調整が可能になりました。これらの耐久性に優れたインジェクタは、応答性が良くなったと同時にすすの量も抑えることができます。

革新的な吸排気システム

Cat Tier 4 Final/Stage IVエンジンには、画期的な吸排気管理システムが装備されています。これにより、エアフローが最適化され、出力、効率、信頼性も向上しています。

Cat NO_x削減システム (NRS、NO_x Reduction System)

NRSは、少量の排気ガスを捕えて冷却し、燃焼室へ戻すことで燃焼温度を下げてNO_xの排出を低減します。

エンジン 最高レベルの性能、 定評ある信頼性



アフタートリートメントテクノロジー

オフロード法2014年 (Tier 4 Final) 適合及びオフロード法2014年 (Tier 4 Final) 少数特例のマシンに採用されるアフタートリートメントソリューションは、ACERTテクノロジーを採用したCatエンジンから進化し、NO_xの排出をさらに80 %削減しています。

尿素水

尿素SCRシステムを装備したCatエンジンは、尿素水 (DEF) を排気へ噴射し、NO_xの排出を減らします。

尿素水は、高純度の化学用尿素32.5 %と脱イオン水67.5 %を高い精度で混合したものです。

エンジンコンプレッションブレーキ

エンジンコンプレッションブレーキにより、制動レスポンスと制動力が向上しているので、下り坂でも安定した運転ができます。



トランスミッション

クラス最高のトランスミッションテクノロジー

アーティキュレートトラック専用に設計された新型Cat高密度パワーシフト (HDPS、High Density Power Shift) 前進9速/後進2速トランスミッションには、先進トランスミッション電子制御システム (APECS) と電子制御クラッチ圧力コントロール (ECPC) が採用されているため、ギヤの変更がスムーズなうえ、加速も生産性も向上しています。

速度保持/制限機能により、車両の速度を1 km/hまたは1 mph刻みで制限して、現場の速度制限に合わせることができます。

ギヤシフトは、ダイレクトドライブロックアップを維持してコンバータドライブへの移行を抑えるように設定されています。トルクコンバータドライブの使用を減らすことで、走行速度と登坂能力を維持することができます。

運転状況によってギヤシフトポイントを使い分けることができ、登坂路でのギヤチェンジ時も走行速度を保ちやすくなります。

トルクコンバータ

さらに直径が大きくなったダンプトラック用トルクコンバータにより、エンジンパワーをより効率的に下流のパワートレインに伝達することができます。

自動機能

使いやすく、性能も向上



高度なオートトラクションコントロール (AATC、Advanced Automatic Traction Control)

積極的に活用されるインターアクスルおよびクロスアクスルディファレンシャルロックは、車両走行中に完全自動で作動します。オペレータは、いつでもディファレンシャルロックを作動させるかを考える必要がありません。センサーが車両およびホイールの速度を監視して、転がり抵抗が大きい状況でも即座に応答することができます。継ぎ目のない滑らかな作動が可能で、ホイールのスリップを防ぎ、最高のトラクションが得られるので、生産性を最大限まで高められます。

クラッチは、運搬走路の条件がそろそろと自動的に解除され、ステアリング時や起伏の多い運搬走路での効率を最大限に高めます。

AATCはタイヤやドライブラインを酷使から守ります。ディファレンシャルクラッチを不適切に手動操作することで発生する機械の効率損失をなくし、早期のタイヤ交換にかかるコストを削減することができます。

オートマチックリターダコントロール (ARC、Automatic Retarder Control)

自動モードでリターダを使用する方が、オペレータにとってずっと楽です。AATCと同じく、車両の作動状態に関するさまざまなデータがモニタリングされ、必要に応じてエンジンコンプレッションブレーキが自動的にかけられます。このシステムはエンジンの過回転を防ぎ、車両操作の安全性を高めるとともに、サイクルタイムを短縮します。また、必要に応じて手動で操作することもできます。

アシストダンプシステム

新しいアシスト付ホイスコントロールにより、ダンプボディを自動的に上昇させることができます。新しいボディ上げ/下げスイッチを操作すると、車両はサービスブレーキを掛け、トランスミッションをニュートラルに切り替え、必要なエンジン回転数でボディを持ち上げます。ダンプボディを下げるのも同様に行われます。スイッチを入れると、車両がボディを下げ、浮き状態になります。スイッチ1つで上げと下げの操作ができます。



サスペンションとブレーキ

高性能と快適性

フロントサスペンション

3点支持のフロントサスペンション設計により、起伏のある運搬道路での高速走行を可能にすると同時に、車体構造物やコンポーネントへの衝撃荷重を軽減しました。内径が大きな低圧シリンダはアーティキュレートトラック用に設計されており、柔らかで滑らかな乗り心地を実現しています。

Aフレーム構造

フロントサスペンションにはオシレーティングAフレームが採用され、水平方向のタイロッドがアクスルの横方向の動きを制御して安定性を保ちます。

リアサスペンション

リアサスペンションの移動ビームには、Caterpillar社設計のリアサスペンションマウントが採用されています。長寿命のリアサスペンションマウントが、信頼できる安定した乗り心地をもたらし、優れた負荷保持力を実現しています。

全アクスル密閉式湿式ブレーキ

全アクスル密閉式湿式ブレーキにより、高いリターダ性能と制動性能を実現し、登坂路での保持力を高めています。

坂道発進アシスト機能

坂道発進アシスト機能により、登坂路での「後退」を防ぎます。オペレータが傾斜面で車両を止め、サービスブレーキペダルから足を放すと、車両は自動的にサービスブレーキを数秒間かけ、車両が後退するのを防ぎます。

待機ブレーキ

ニュートラルギヤ選択時に、待機ブレーキによってサービスブレーキが掛けられます。これによって、積込みエリアやダンプエリアでの車両のコントロールがすばやく簡単にできます。

耐久性と信頼性

定評のある構造とコンポーネント



フロントフレーム

フロントフレームの設計は大きな箱型断面、幅広かつ剛性の高いフレームビームを特徴とし、トルク負荷に対応できます。分岐型フレーム設計によって、ヒッチ部への応力が減少し、サスペンションの形状が最適化されています。フレームにはロボット溶接が最大限に活用されており、これによって耐久性が向上しています。

リアフレーム

ツインボックス構造によって、応力集中が最小化し、軽量化と耐用年数が延長します。

アーティキュレート/オシレーティングヒッチ

アーティキュレートヒッチによりトラックの屈曲旋回が可能になり、またオシレーションによって起伏の多い場所でもすべてのホイールが地面に接することができます。

ヒッチ構造

現場で実績のあるツーピース構造は、頑丈な鋳鋼ヘッドが耐久性のある鍛造鋼チューブにボルト付けされています。

ダンプボディの設計

745は大きな積載エリアを有しており、常に高い積荷運搬容量を提供します。このボディ設計により、積荷をすべて排出できるので、積荷を運び戻してしまうことがなくなり、生産性を最大限に高めることができます。

アウトプットトランスファギヤケース (OTG、Output Transfer Gear)

OTGは駆動力をトラクタやトレーラに配分する役目を果たします。搭載されている湿式クラッチディファレンシャルロックによって、足場条件が悪くても最適なトラクションが得られます。

サービスブレーキ

フルパワーの油圧系統が、フロント、リア回路独立でアキュムレータ装備の密閉湿式多板ブレーキを作動させます。このデュアルサーキット全輪制動システムにより、最高の生産性をサポートするために必要な制動性能を実現しています。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキはスプリング作動/油圧解放式で、センタアクスルの高い位置に配置されています。

さまざまなテクノロジー

作業現場のモニタリング、管理、改善



LINK (リンク) テクノロジー

Product Link (プロダクトリンク) などのLINKテクノロジーは、所有者と車両をワイヤレスで接続し、車両の性能に関する貴重な情報を提供します。オンラインのVisionLink (ビジョンリンク) ユーザーインターフェイスから、車両の位置、稼働時間、燃料消費量、生産性、アイドル時間、診断コードを追跡することで、事実に基づく決定を適時に行い、効率性の最大化、生産性の向上、コストの低減に役立てることができます。



PAYLOAD テクノロジー

Cat Production Measurement などのPAYLOADテクノロジーにより、計測された積載質量がキャブに送られ、現場の効率性と生産性を最大まで高めるのに役立ちます。オペレータは、統合されたディスプレイで積載質量をリアルタイムで見ることができ、目標積載量がいつ達成されたかを正確に把握できます。また、キャブの四隅すべてに搭載された外部ペイロードライトが、積込機のオペレータに積載をやめるタイミングを知らせることで、過積載を減らします。また、オペレータは、積載質量、積込み回数、サイクルカウント、1日の合計などにすばやくアクセスして、キャブから日々の生産性を追跡できます。または、LINKテクノロジーを使用して遠隔から追跡することもできます。

Cat Detect スタビリティアシスト

走行中、排土中に関わらず、車両の傾きが危険な角度に近づいた場合に、Cat Detect スタビリティアシストがオペレータに警告します。アシスト付ホイストを使用の場合は、ボディの上昇を停止し、音と表示による警告を発します。これにより、作業中の車両の安定性の状態をオペレータが把握しやすくなります。システムは、トラクタ、トレーラ、勾配のそれぞれの角度をモニタリングすることによって、ボディ/キャブの転倒の可能性への認識を高めるのに役立ちます。トラクタおよび/またはトレーラの転倒イベントはログに記録され、VisionLink (ビジョンリンク) 経由で報告されます。

Cat Connect (Catコネクト) は、テクノロジーとサービスを賢く利用して、作業現場の効率性を向上させます。テクノロジーを搭載した車両からのデータを活用することで、従来よりも車両や作業に関する多くの情報や見通しを得ることができます。

Cat Connect テクノロジーは次の主な領域で改善を実現します。



車両管理

車両管理 – 車両の稼働時間を増やすことで、オペレーティングコストを削減します。



生産性

生産性 – 生産量をモニタリングして、現場の効率改善を図ります。



安全性

安全性 – 作業現場での視認性を高め、作業員と装置の安全を確保します。



メンテナンス性

稼働可能時間を最大限に延長し、コストを削減

整備間隔の延長

オイル交換の間隔、オイルの量と種類は、メンテナンスコストと車両の休車時間に影響します。

給脂ポイント

給脂ポイントはヒッチエリアに1つにまとめられており、整備が容易に行えます。ユニバーサルジョイントは常に潤滑されているため、メンテナンスは不要です。自動潤滑システムもオプションでご用意しており、グリースのレベルが低くなるとProduct Linkを通じて警告するようになっています。

サービスポイント

以下のサービスポイントは、電動式フードの下のエンジン左側に設置されています。

- エンジンレベルゲージおよび給油口
- トランスミッションレベルゲージおよび給油口
- エア、燃料/ウォーターセパレータおよび燃料フィルタ
- 電動式燃料プライミングポンプ
- クーラントレベルインジケータと給水口はキャブ外側にあります

ラジエータ

ラジエータパッケージはキャブ後方に位置し、前部の衝撃から保護される位置に配置されています。ラジエータの吸込み側と吐出し側の両方へ容易にアクセスできます。

エクステンデッドライフクーラント

エクステンデッドライフクーラントは、アルミニウムの腐食を減らすことで、交換間隔およびコンポーネントの寿命を延ばします。

電気系統サービスセンタ

キャブ内にあるこのサービスセンタには、電源ソケット、診断コネクタ、Catデータリンクコネクタが装備されています。

Catデータリンクコネクタ

Catデータリンクコネクタは、エレクトロテクニシャン (ET, Electronic Technician) のソフトウェアがインストールされているノートパソコンへの接続に使用します。

整備時のアクセス性

キャブは横方向にチルトするのでキャブの下にアクセスしやすく、トランスミッション、ドライブシャフト、油圧ポンプの整備を容易に行えます。車両の電気系統および油圧系統のインターフェイスは、キャブの外、右側にある取外し可能なパネルの後ろに配置されているため、簡単にアクセスできます。

包括的なカスタマサポート

お客様の成功への貢献

機械の選定

ご購入前に、機械の詳細についての比較、検討をしてください。Catディーラがお手伝いいたします。

ご購入

再販価値を考慮に入れ、生産性と1日当たりのオペレーティングコスト、燃料消費などを比較します。

オペレーション

お客様の生産性と利益向上、そしてより高い操作技術を習得いただくために、お近くのCatディーラにご一報ください。熟練スタッフや最新のトレーニング関連資料についてお問い合わせください。

メンテナンス

修理オプションプログラムを選択いただくことで修理コストを事前に知ることができます。S·O·SSMや技術的分析といった診断プログラムは、予期しない修理の発生を回避するのに役立ちます。

交換

修理とリビルドの選択 Catディーラは、コストをお見積もりすることにより、お客様の最適な選択をお手伝いします。

製品サポート

ワールドワイドの部品サポートや熟練した整備担当者、カスタマサポート契約により、お近くのCatディーラはあらゆる場面でお手伝いいたします。

Cat.com

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。



サステナビリティ

持続可能な発展を実現



すべてのCatアーティキュレートトラックは、効率・生産性と環境保全を両立するよう設計されています。

オイル量

作動油とエンジンオイルの必要量を減少することで、廃棄オイルを削減できます。

大気環境

Cat C18 ACERTエンジンは、Catクリーンエミッションモジュール (CEM、Clean Emission Module) を備え、Tier 4 Final/Stage IVおよびオフロード法2014年排出ガス基準に適合しています。燃料は、超低硫黄ディーゼル (ULSD、ultra-low-sulfur diesel) 燃料 (硫黄含有量 15 ppm以下) を使用します。

廃棄物のリサイクル

イギリスのピーターリーにあるCaterpillar社の設計、製造、組立て、テスト工場では、全廃棄物の98 %をリサイクルし、埋立て廃棄物ゼロを達成しています。

再生

Catアーティキュレートトラックは、新品と同様の性能や信頼性を持ちながらも価格は安く環境への影響も少ない部品を供給するCat Remanサービスで全面的にサポートされています。

安全性

すべての車両に施されたデザイン

製品の安全性

Caterpillarはこれまで、安全規格への適合あるいはそれ以上の安全性を備えた製品の開発に積極的に取り組んできました。安全性は車両やシステムの開発・設計に不可欠な要素として、これからもその方針が変わることはありません。

安全性に関する機能

- シートベルトインジケータ (オプションとして4点式シートベルトもご用意しています)
- オペレータ着座検知システム
- 追加ミラー (車両の前方視認性向上のため)
- ボディ上昇インジケータ
- キャブ一体型の転倒時運転者保護システム (ROPS、Roll Over Protection System) および落下物保護構造 (FOPS、Falling Object Protection System)
- 電気油圧式セカンダリステアリングシステムは、前進・後進時または静止時に低圧を感知した場合、自動的に作動。車両の復帰のためにマニュアル作動を選択することも可能
- 大型ハンドレール
- 車両外部から容易にアクセスできる電気系統ディスコネクトスイッチ
- キャブ内の消火器設置スペース
- ボディ上げロックピン
- 地上面にある外部エンジン燃料遮断スイッチは、車両外部から容易にアクセス可能
- 熱線入りミラー (オプション)
- キャブ内の緊急停止ブレーキスイッチ
- 内部および外部のグラブハンドル
- LEDフラッシュビーコン (オプション)
- 最高速度リミッタ
- 複数カメラに対応
- 新しいアクセスライト
- タッチスクリーンディスプレイにカメラ画像が表示されるリアビューカメラシステム。常時表示または後進ギヤ時のみの表示を選択することができます。
- 後進インジケータ
- スリップ防止通路 - パンチスチールプレート
- セカンダリおよびパーキングブレーキ機能は、スプリング作動/油圧解放式
- 良好な後方視界を得ることが可能なワイドアングルミラー



745アーティキュレートトラックの仕様

エンジン

エンジン名称	Cat C18 ACERT
定格出力(グロス) – SAE J1995	381 kW
定格出力(ネット) – SAE J1349	370 kW
定格出力(ネット) – ISO 14396	376 kW
内径	145 mm
行程	183 mm
総行程容積	18.1 L

- 出力定格は、指定された標準条件のもとでテストした場合の定格回転数1,700 rpmにおける値です。
- 公称の定格出力(ネット)は、エンジンにオルタネータ、エアクリーナ、マフラが装着され、ファンが低速で回転している場合にのみ得られるものです。
- ファンが最大回転数で回っている場合の定格出力(ネット)は、SAE基準条件で348 kW(467 hp)です。
- 745は、Tier 4 Final/Stage IVおよびオフロード法2014年(Tier 4 Final)排出ガス基準に適合しています。
- Cat SCRシステムで使用されるDEFは、国際標準化機構(ISO)規格22241-1に規定されている要件を満たさなければなりません。ISO 22241-1の要件には、AdBlue/API認証を受けた尿素水をはじめ、多くのブランドの尿素水が適合しています。

右記未満はエンジン出力低減なし	3,050 m
ピークエンジントルク(グロス)(SAE J1995)	2,618 N·m
ピークエンジントルク(ネット)(SAE J1349)	2,558 N·m
ピークエンジントルク回転数	1,200 rpm

質量

定格積載質量	41トン
--------	------

ボディ容量

山積みSAE 2:1	25 m ³
平積み	18.5 m ³
テールゲート(SAE 2:1山積み)	26.5 m ³
テールゲート(平積み)	19.5 m ³

トランスミッション

前進1速	6.1 km/h
前進2速	8.1 km/h
前進3速	11.2 km/h
前進4速	14.1 km/h
前進5速	18.7 km/h
前進6速	22.9 km/h
前進7速	31.5 km/h
前進8速	37.9 km/h
前進9速	54.8 km/h
後進1速	6.4 km/h
後進2速	14.6 km/h

騒音レベル

- | | |
|------|----------|
| キャブ内 | 72 dB(A) |
|------|----------|
- ANSI/SAE J1166 OCT 98で規定された作業サイクルに基づいて測定されたオペレータの騒音暴露レベルLeq(等価音圧レベル)は76 dB(A)です。これはCaterpillarキャブが適切に設置、メンテナンスされ、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で試験されたときの結果です。
 - 開放型の運転室やキャブ(適切にメンテナンスされていない場合や、ドア/ウィンドウを開いている状態)で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

745アーティキュレートトラックの仕様

運転質量

フロントアクスル – 空車時	19,738 kg
センタアクスル – 空車時	6,944 kg
リアアクスル – 空車時	6,682 kg
合計 – 空車時	33,363 kg
フロントアクスル – 定格積載質量	5,900 kg
センタアクスル – 定格積載質量	17,550 kg
リアアクスル – 定格積載質量	17,550 kg
合計 – 定格積載質量	41,000 kg
フロントアクスル – 積載時	25,638 kg
センタアクスル – 積載時	24,494 kg
リアアクスル – 積載時	24,232 kg
合計 – 積載時	74,363 kg

ボディプレート

高強度のブリネルHB450耐摩耗鋼	
フロント部	7 mm
シュート部	14 mm
サイド部	11 mm
ベース部	14 mm

ボディホイスト

上昇時間(手動)	12秒
上昇時間(自動)	13秒
下降時間(手動)	10秒
下降時間(自動)	10秒

交換時の容量

燃料タンク	550 L
尿素水タンク	25 L
冷却水	90 L
ブレーキ冷却タンク	67 L
ステアリング/ホイスト油圧システム	140 L
エンジンクランクケース	52 L
トランスミッション/アウトプットトランスファギヤ	75 L
ファイナルドライブ(各)	5 L
アクスル(各)	60 L

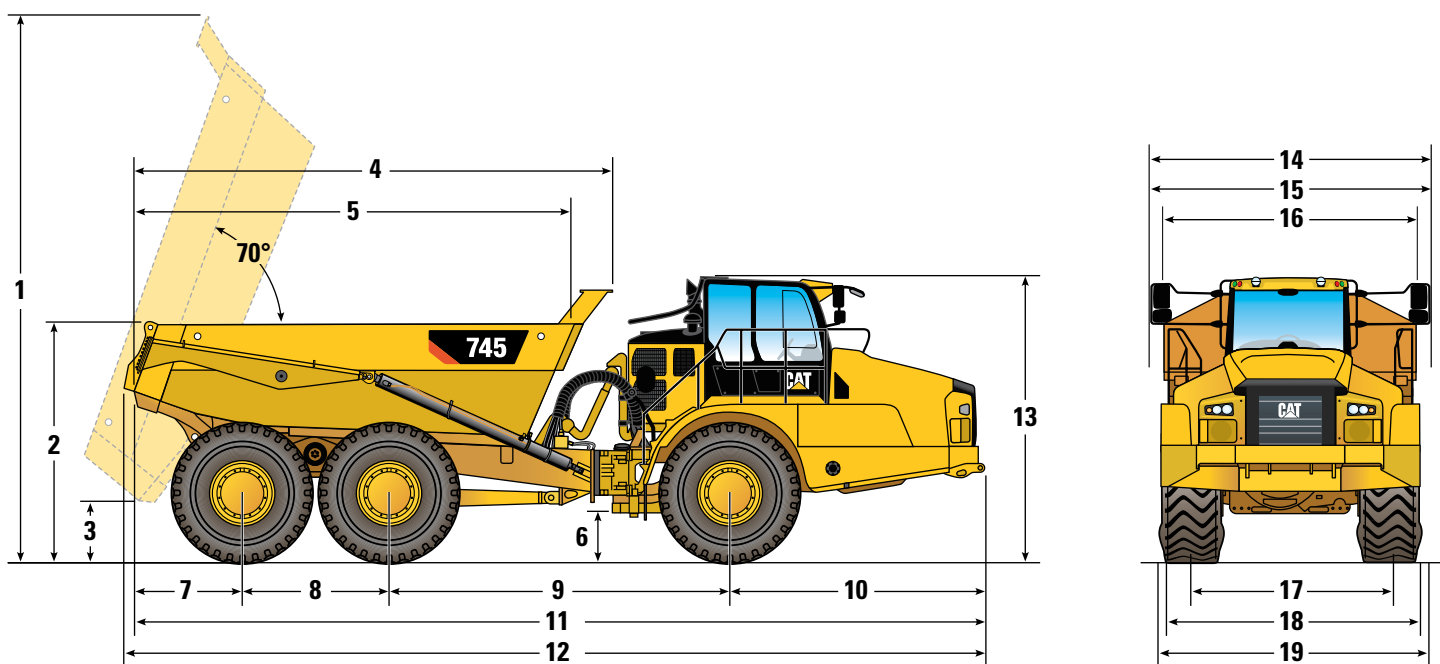
規格

ブレーキ	ISO 3450 – 2011
キャブ/FOPS	ISO 3449 Level II – 2005
キャブ/ROPS	ISO 3471 – 2008
ステアリング	ISO 5010 – 2007

745アーティキュレートトラックの仕様

寸法

寸法はすべて概算値です。



	mm		mm
1	7,310	11	11,422
2	3,178	12**	11,550
3	779	13	3,762
4	6,457	14	3,801
5*	5,900	15**	3,774
6	590	16***	3,422
7	1,448	17†	2,687
8	1,966	18††	3,370
9	4,590	19†††	3,500
10	3,418		

* ボディ内側
 ** テールゲートを含む
 *** ボディの幅
 † トラック幅
 †† フェンダを含む
 ††† タイヤ膨張分を含む

29.5R25標準タイヤを装着し、空車状態での寸法

745アーティキュレートトラックの仕様

旋回半径

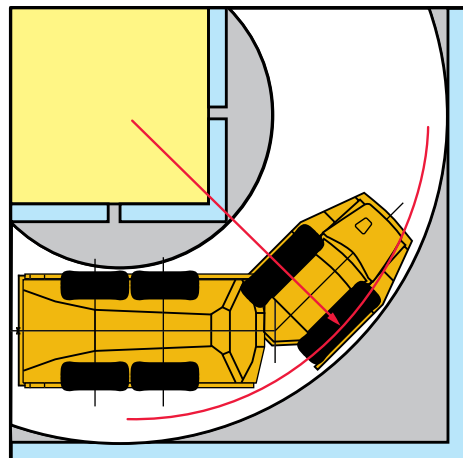
29.5R25タイヤ装着車両の寸法。

旋回寸法

ステアリング角度 – 左/右	45 °
最小旋回半径(最外輪中心)	8,624 mm
最小旋回半径(車体最外側)	9,045 mm
最小旋回半径(車体最内側)	4,424 mm
通路幅	5,917 mm

ステアリング

ステアリング旋回速度(Lock to Lock) 4.8秒(60 rpm時)



最適な積込機とトラックの杯数のマッチング

油圧ショベル	390	374	
杯	4	5	
ホイールローダ	982	980	972
杯	4	4～5	4～5

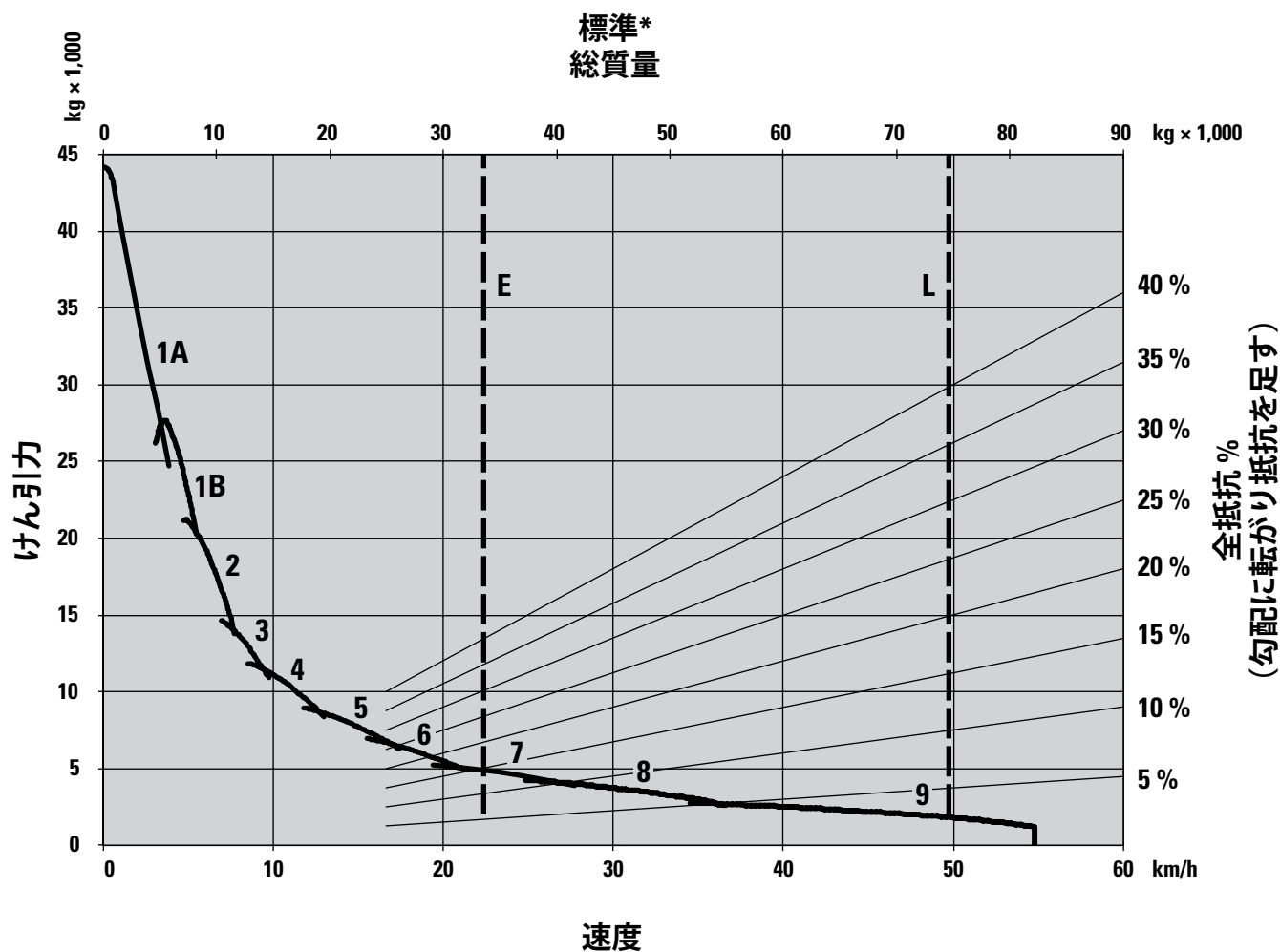
最適なシステムを選択することで生産性を最大限に引き出すことができます。積み込み/運搬機とのマッチングが良いと、生産性が上がり、運搬量当たりのシステムコストが減少します。

積み込み杯数の数値はあくまで参考値です。実際の杯数は積み込みに使う車両のバケットサイズによって異なります。

745アーティキュレートトラックの仕様

登坂能力/速度/けん引

性能を確認するには、総質量から下ろした垂線と全抵抗(%)の交点を読み取ります。全抵抗は、転がり抵抗10 kg/メートルトンにつき1 %を、実際の勾配(%)に足したものです。その次に、水平方向に最高速度段カーブの交点を読み取ります。そこから垂線を下ろせば、最高速度になります。有効けん引力は、トラクションの程度により異なります。



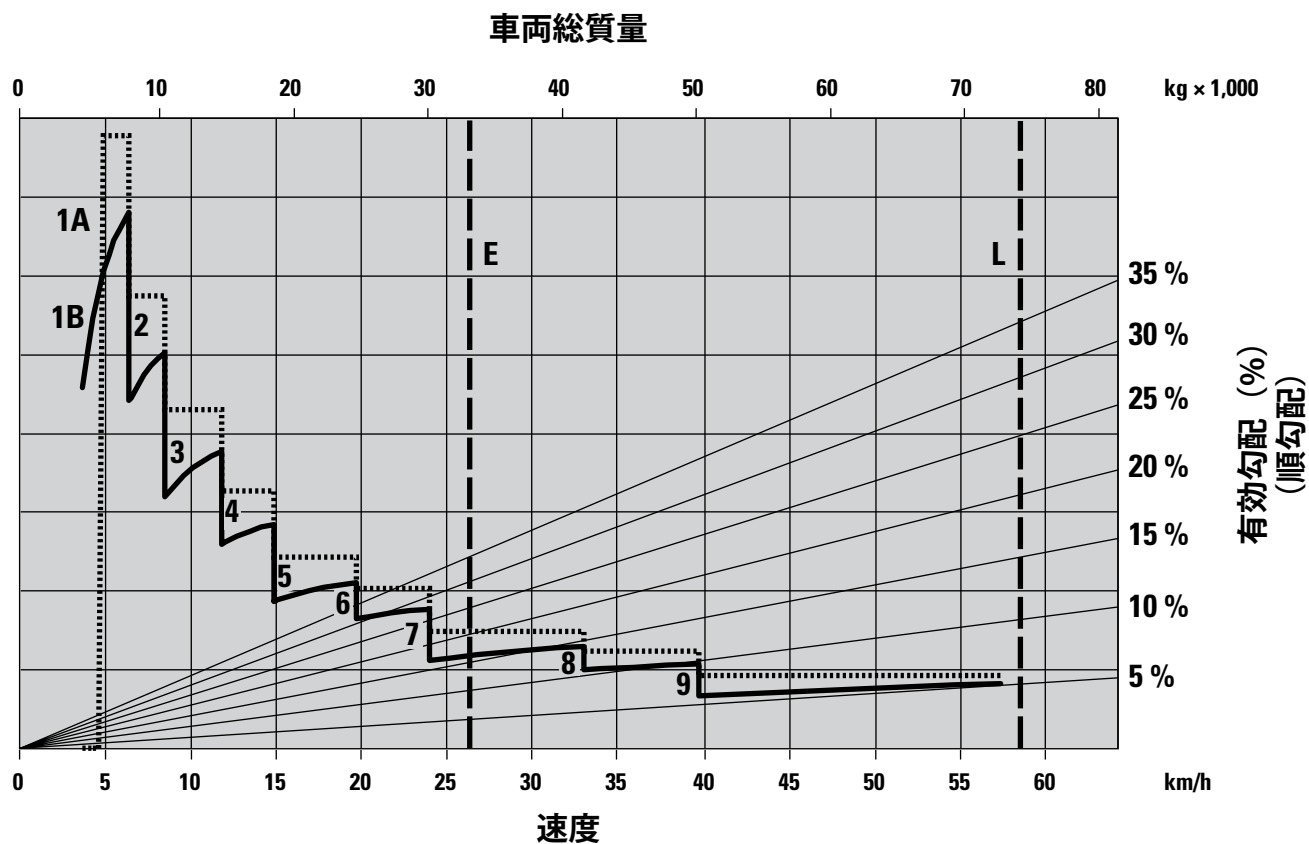
- 1A - 1速 (コンバートドライブ)
- 1B - 1速 (ダイレクトドライブ)
- 2 - 2速ギヤ
- 3 - 3速ギヤ
- 4 - 4速ギヤ
- 5 - 5速ギヤ
- 6 - 6速ギヤ
- 7 - 7速ギヤ
- 8 - 8速ギヤ
- 9 - 9速ギヤ

E - 空車時33,600 kg
 L - 積車時74,600 kg
 *海抜ゼロ地点

745アーティキュレートトラックの仕様

リターダ性能

性能を確認するには、総質量から下ろした垂線と有効勾配(%)の交点を読み取ります。有効勾配は、転がり抵抗10 kg/メートルトンにつき1%を、実際の順勾配(%)に足したものです。その次に、水平方向に最高速度段カーブの交点を読み取ります。そこから垂線を下ろせば、最高速度になります。これら曲線の制動効果は、リターダが完全に適応されている状態を示します。



- 1A - 1速 (コンバータドライブ)
- 1B - 1速 (ダイレクトドライブ)
- 2 - 2速ギヤ
- 3 - 3速ギヤ
- 4 - 4速ギヤ
- 5 - 5速ギヤ
- 6 - 6速ギヤ
- 7 - 7速ギヤ
- 8 - 8速ギヤ
- 9 - 9速ギヤ

- E - 空車時33,600 kg (74,100 lb)
- L - 積車時74,600 kg (164,500 lb)
- *海抜ゼロ地点
- 手動
- 自動

標準装備品

標準装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

オペレータ環境

- エアコン – R134A冷媒使用
- 調整可能な吹出口
- ホイストコントロール統合型ギヤセレクトレバー
- ウィンドウガラス:
 - フロント着色ラミネートガラス
 - サイドおよびリア着色強化ガラス
- 4速ファン付きヒータおよびデフロスタ
- 視認性向上型大型ミラー
- 車両動モニタリングシステムに含まれるもの:
 - アクションランプ
 - エンジンオイル圧力
 - プライマリステアリングシステム
 - 左右方向指示器
 - ハイビーム
 - 冷却水温度
 - タコメータ
 - パーキングブレーキ
 - 燃料レベル
 - トランスミッションオイル温度
 - ブレーキシステム
 - トランスミッション保持
 - ホイストコントロール
 - 油圧系統
 - 充電システム
 - リターダ
 - トランスミッション故障
 - トラクションコントロールシステム
 - エンジン点検ランプ
- 液晶ディスプレイ (LCD、Liquid Crystal Display):
 - 警告インジケータ
 - 選択ギヤおよび進行方向
 - 速度、オートシフト
 - 取扱説明書(OMM)の確認
 - プライマリステアリングの故障
 - シートベルト警告
 - セカンダリステアリングの故障
 - ディーゼルパティキュレートフィルタ (DPF)再生フィルタ
 - マシンセキュリティシステム(MSS)
 - セカンダリステアリング動力源作動
 - アワーメータ
 - リターダ作動

- シート:
 - 調整機能、エアサスペンション、ヒータ/クーラ付き
 - パッド入りトレーナシート(ラップベルト付き)
- セカンダリステアリング – 電気油圧式
- 収納機能:
 - カップホルダ
 - 水筒入れ
 - シート下収納
 - ドアポケット
 - シート後部収納
 - コートフック
- サンバイザ
- チルト/テレスコ機能付きステアリングホイール
- タッチスクリーンディスプレイ(リアビューカメラビデオ画像表示機能付)
- 運転席用巻取り式シートベルト2本
- 開閉可能着色ガラスウィンドウ
- ウィンドウブラインド
- フロントワイパおよびウォッシャー、2段変速、間欠式
- キャブフロントウィンドウワイパおよびウォッシャー、2段変速(リア)

CAT CONNECTテクノロジー

- Product Link (プロダクトリンク)
- Cat Detectスタビリティアシスト

電気系統と照明

- メンテナンスフリーバッテリー(2個)
- 電気系統: 24 V、5 A 24V-12 Vコンバータ
- ホーン
- 照明システム:
 - キャブ内
 - ヘッドランプ2個
 - 車幅マーカー2個
 - 後進ライト2個
 - 作業灯
 - ストップ/テールライト各2個
 - フロントおよびリア方向指示器
- メインディスコネクトスイッチ
- リモート始動ソケット(ケーブルは別売)

パワートレイン

- 自動シフトトランスミッション(前進9速/後進2速)
- Cat C18 ACERTエンジン
- Catクリーンエミッションモジュール(CEM) および排出ガス後処理パッケージ
- ディファレンシャル: 自動クラッチ付きインターアクスルおよびクロスアクスルディファレンシャルロックを標準装備
- デュアルサーキット密閉湿式ブレーキ – 全輪
- リターダ: エンジンコンプレッションブレーキ
- 3 – アクスル(6輪駆動)

安全性

- 後退アラーム
- リアビューカメラ
- ROPS/FOPSキャブ

ガード

- リアウィンドウ
- ラジエータ
- クランクケース
- アクスル
- フロントダンプボディスピルガード(加工ボディの一体型部品)

その他の標準装備品

- マッドフラップ: ホイールアーチ、本体に輸送時用留め金具付
- S-O-Sサンプリングバルブ
- タイヤ6本(29.5R25、ラジアル)
- 盗難防止システム: 燃料タンクおよび作動油タンク用のロック可能なキャップ

オプション装備品

オプション装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

- ベアリング自動給脂用の自動潤滑設置
- ベアシャーシ(ボディなし)標準ホイールベース
- ベアシャーシ(ボディなし)ロングホイールベース
- ボディライナ
- Bluetoothラジオステレオシステム
- Cat Production Measurement積載質量モニタリングシステム
- 寒冷地用冷却水(-51 °C)
- 寒冷始動装置
- エンジンブロックヒータ
- エーテル始動
- ボディヒーティング
- 急速燃料給油
- エクステンションフェンダ
- 点滅式LEDビーコン
- 4点式シートベルト
- ヒータ付き電動リアビューミラー
- マシンセキュリティシステム(MSS)
- Product Link: PL 631(衛星方式)、PL 641(携帯電話方式)
- ルーフ取付け式のHID(High Intensity Discharge)作業灯
- シザー型テールゲート
- 低騒音パッケージ
- 875/65 R29幅広タイヤ

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2017 Caterpillar
All rights reserved

AJHQ8081 (11-2017)
(翻訳版: 02-2018)
ビルド番号: 04A

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の車両には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、“Caterpillar Yellow”および“Power Edge”のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはTrimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には、登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

